

日本モンゴル経済委員会

第49回定時総会議案

- 第1号議案 令和3年度役員選任の件
- 第2号議案 令和2年度事業報告書
- 第3号議案 令和2年度収支計算書
貸借対照表
監査報告書
- 第4号議案 令和3年度事業計画書
- 第5号議案 令和3年度収支予算書

令和3年(2021年)6月16日

第1号議案

日本モンゴル経済委員会
令和3年度役員選任の件

任期満了後再任となる役員の選任。

会 長 都梅博之 伊藤忠商事(株) 常務執行役員
機械カンパニー プレジデント(再任)

理 事 住友商事(株)
丸紅(株)
三菱商事(株)

監 事 西谷和雄 日本・東京商工会議所 理事 国際部長(再任)

第2号議案

日本モンゴル経済委員会 令和2年度事業報告書

令和2年(2020年)4月1日～令和3年(2021年)3月31日

1. 情報収集・提供

モンゴルの経済・ビジネスに関する情報を収集し、会員に提供した。

1)2019年モンゴル貿易レポート(令和2年(2020年)6月4日)

2)モンゴル国家大会議総選挙結果(令和2年(2020年)6月29日)

3)フレルスフ新内閣名簿(令和2年(2020年)7月30日)

4)第2回勉強会資料配付(令和2年(2020年)7月30日)

題名:コロナウイルス禍におけるモンゴル

著者:trends.mn社代表取締役 モンニチ・トゥデイ代表取締役

バザルスレン・ボロルエルデネ

5)MIATモンゴル航空のチャーター便運航情報(令和2年(2020年)10月28日)

6)第3回勉強会資料配付(令和2年(2020年)12月14日)

題名:2020年のモンゴル

著者:環日本海経済研究所(ERINA)

調査研究部主任研究員 兼 経済交流部主任研究員

シヤクダル・エンクバヤル

7)ドルノゴビ県石油精製所向けパイプライン敷設事業情報(令和3年(2021年)3月26日)

8)オヨーンエルデネ新内閣名簿(令和3年(2021年)3月26日)

2. 交流事業

(1)都梅会長がバッチジャルガル駐日モンゴル大使と会談

都梅会長がバッチジャルガル駐日モンゴル国大使と面談し、新型コロナウイルスのモンゴルにおける感染状況、日本とモンゴルの協力、モンゴル経済への影響について話し合ったほか、第10回官民合同協議会の開催時期と議題、日本の中小企業とモンゴルの中小企業のビジネス交流等について意見交換した。

(令和2年(2020年)6月10日 於:駐日モンゴル大使館)

(2)都梅会長がバッチジャルガル駐日モンゴル大使と会談

都梅会長がバッチジャルガル駐日モンゴル国大使と面談し、モンゴル情勢、第10回官民合同協議会の開催時期と議題、中小企業ビジネス促進について意見交換した。

(令和2年(2020年)10月29日 於:駐日モンゴル大使館)

(3)日本モンゴル外交関係樹立50周年記念事業実行委員会事前準備会合に出席

(令和3年(2021年)3月26日 於:外務省)

日本とモンゴルは1972年(昭和47年)2月24日に外交関係を樹立し、来年2022年(令和4年)は50周年を迎える。50周年の記念すべき年に両国の相互理解と交流促進に資する各種行事の企画・運営を担う、日本モンゴル外交関係樹立50周年記念事業実行委員会を立ち上げについて協議するために事前準備会合が開催され、原事務局長が出席した。

同様の実行委員会は、2002年(平成14年)の外交樹立30周年、2006年(平成18年)の大モンゴル建国800周年、2012年(平成24年)の外交樹立40周年にも組織され、経済委員会は実行委員会に参画していることから、このたびも実行委員に就任するとともに、都梅会長が副委員長に就任した。

日本モンゴル外交関係樹立50周年記念事業実行委員会の役員・構成

最高顧問	海部俊樹	元総理・日本モンゴル友好協会会長
	武部 勤	元自民党日本モンゴル友好促進議員連盟会長 在札幌モンゴル国名誉領事
	二階俊博	衆議院日本モンゴル友好議員連盟顧問
顧問	山崎正昭	参議院日本モンゴル友好議員連盟会長
	塩崎恭久	衆議院日本モンゴル友好議員連盟顧問
	古賀一成	元衆議院日本モンゴル友好議員連盟会長
委員長	林 幹雄	衆議院日本モンゴル友好議員連盟会長
副委員長	武部 新	衆議院日本モンゴル友好議員連盟事務局長
	都梅博之	日本モンゴル経済委員会会長
	吉田順一	日本モンゴル協会会長
	柳澤徳次	日本モンゴル親善協会理事長
	藤本幹子	日本モンゴル虹の会理事長
事務局長	清水武則	元駐モンゴル日本大使
事務局次長	窪田新一	日本モンゴル協会理事長
実行委員	参議院国際部、衆議院日本モンゴル友好議員連盟 日本モンゴル協会、日本モンゴル友好協会 日本モンゴル経済委員会、日本モンゴル虹の会 日本モンゴル親善協会 中山輝也 在新潟モンゴル国名誉領事 安藤琢弥 在名古屋モンゴル国名誉領事 河内志郎 在徳島モンゴル国名誉領事 アルタンエルデネ 在福岡モンゴル国名誉領事 関西広域中四国&モンゴル経済文化スポーツ交流協会	
協力団体	ホストタウン、地方の友好団体等	
オブザーバー	外務省、在日モンゴル大使館	

(4)モンゴル投資誘致セミナー(Invest in Mongolia-Japan2021)および日本モンゴルEPA5周年記念「モンゴル中小企業対日輸出促進オンラインセミナー」準備会議

(令和3年(2021年)3月23日 於:経済産業省)

モンゴル投資誘致セミナー(Invest in Mongolia-Japan2021)および日本モンゴルEPA5周年記念「モンゴル中小企業対日輸出促進オンラインセミナー」準備会議が開催され、原事務局長が出席した。バヤルサイハン在日本モンゴル大使館公使(元モンゴル国家開発庁長官)は、モンゴル政府によるモンゴル投資誘致セミナー(Invest in Mongolia-Japan2021)(令和3年(2021年)5月20日、オンライン開催)計画を説明したうえで、経済産業省、経済委員会、JETROに協力を要請した。経済委員会はセミナーの共同主催者となること、案内協力することを承諾した。また、JETROはモンゴル商工会議所と共同で、日本モンゴルEPA5周年記念「モンゴル中小企業対日輸出促進オンラインセミナー」を令和3年(2021年)6月下旬～7月上旬に開催することを計画しており、在日本モンゴル大使館、経済産業省、経済委員会に協力を要請した。

3. 会議の開催

(1)令和2年度第48回定時総会議案を書面で決議(令和2年(2020年)6月)

(2)都梅会長が堂ノ上通商交渉官と面談(令和2年(2020年)11月16日(月))

都梅会長は令和2年(2020年)11月4日にモンゴル担当通商政策局通商交渉官に就任した堂ノ上武夫氏と面談し、ウランバートル新国際空港の開港時期、モンゴル観光開発、環境問題への協力について意見交換した。

4. 会員状況

入会 なし

退会 3社 トヨタ自動車株式会社、豊田通商株式会社、株式会社Tryfunds

会員数 11社(増減 -3)

第3号議案

日本モンゴル経済委員会
令和2年度収支計算書

令和2年(2020年)4月1日～令和3年(2020年)3月31日

単位:円

科目	令和元年度決算額	令和2年度予算額(A)	令和2年度決算額(B)	増減(B-A)	備考
収入の部					
会費	1,800,000	2,190,000	2,190,000	0	(1)
官民合同協議会参加費	0	0	0	0	
諸会合費	203,000	540,000	0	△ 540,000	(2)
受取利息	14	0	21	21	
当期収入合計	2,003,014	2,730,000	2,190,021	△ 539,979	
支出の部					
事務局運営費	800,000	800,000	800,000	0	(3)
官民合同協議会開催費	0	1,400,000	0	△ 1,400,000	(4)
支払報酬	0	0	251,510	251,510	(5)
諸会合費	702,083	580,000	12,781	△ 567,219	(6)
通信費	1,446	5,000	1,924	△ 3,076	
交通費	256,067	5,000	7,331	2,331	
雑費	47,369	2,000	10,358	8,358	(7)
当期支出合計	1,806,965	2,792,000	1,083,904	△ 1,708,096	
当期収支差額	196,049	(62,000)	1,106,117	1,168,117	
前期繰越収支差額	940,206	1,136,255	1,136,255	0	
次期繰越収支差額	1,136,255	1,074,255	2,242,372	1,168,117	

(注)

(1)会費の内訳:年会費 150,000円×14社=2,100,000円 入会金 30,000円×3社=90,000円

(2)の内訳:要人との懇談会等が開催されなかったので計上なし。

(3)の内訳:ロシアNIS貿易会に対する事務局運営費

(4)の内訳:官民合同協議会が開催されなかったので計上なし。

(5)の内訳:勉強会配布資料原稿料、翻訳料支払報酬

(6)の内訳:要人との懇談会等が開催されなかったため減額。業務打合せ費。

(7)の内訳:定時総会会場キャンセル料6,000円、事務用品費2,928円、振込手数料1,430円

日本モンゴル経済委員会

貸借対照表

令和3年(2021年)3月31日現在

単位:円

Ⅰ. 資産の部		Ⅱ. 負債の部	
科目	金額	科目	金額
1.流動資産	2,242,372	1.流動負債	0
現金預金	2,242,372		
未収金	-		
2.固定資産	0	2.固定負債	0
		負債合計	0
		Ⅲ. 正味財産の部	
		1.正味財産	2,242,372
資産合計	2,242,372	負債・正味財産合計	2,242,372

第4号議案

日本モンゴル経済委員会 令和3年度事業計画書

令和3年(2021年)4月1日～令和4年(2022年)3月31日

1. 情報収集・提供

モンゴルの経済・ビジネスに関する情報を収集し、会員に提供する。

2. 交流事業

(1)講演会・セミナー・企業間交流等、日本とモンゴルのビジネス交流の促進、および友好親善関係を促進する各種の行事を開催する。

①モンゴル投資誘致セミナー(Invest in Mongolia-東京2021フォーラム)を開催

(モンゴル国政府国家開発庁、International Finance Corporation(IFC、世界銀行グループ)、JETRO、在日モンゴル国大使館と共催)

(令和3年(2021年)5月20日 オンライン)

モンゴルの投資・ビジネス環境に関する最新情報とモンゴルに投資した日本企業の活動事例が紹介され、モンゴルの有望投資プロジェクトのプレゼンテーションが行われた。日本、モンゴル合わせて300名を超える参加があった。

②日本モンゴルEPA5周年記念「モンゴル中小企業対日輸出促進セミナー」の開催に協力(主催:JETRO、モンゴル商工会議所)

(令和3年(2021年)6月25日 オンライン)

③第4回勉強会・懇親会 (令和3年(2021年)6月～8月 資料配付に変更の可能性あり)

④第5回勉強会・懇親会 (令和3年(2021年)10月～12月 資料配付に変更の可能性あり)

(2)第10回官民合同協議会の開催

新型コロナウイルス感染症の拡大が収まった後、本年後半あるいは来年早々にウランバートルにおいて第10回官民合同協議会を開催する。

(3)日本モンゴル外交関係樹立50周年記念事業実行委員会活動

日本モンゴル外交関係樹立50周年記念事業実行委員会の委員として、2022年(令和4年)に実施される各種記念行事の企画・準備に参画する。

3. 会議の開催

令和3年度第49回定時総会を開催

(令和3年(2021年)6月16日(水)16:00～17:00 於:如水会館 松風の間)

第5号議案

日本モンゴル経済委員会
令和3年度収支予算書

令和3年(2021年)4月1日～令和4年(2022年)3月31日

単位:円

科目	令和2年度予算額(A)	令和2年度決算額	令和3年度予算額(B)	増減(B-A)	備考
収入の部					
会費	2,190,000	2,190,000	1,650,000	△ 540,000	(1)
官民合同協議会参加費	0	0	0	0	(2)
諸会合費	540,000	0	540,000	0	(3)
受取利息	0	21	0	0	
当期収入合計	2,730,000	2,190,021	2,190,000	△ 540,000	
支出の部					
事務局運営費	800,000	800,000	800,000	0	(4)
官民合同協議会開催費	1,400,000	0	1,400,000	0	(5)
外交関係樹立50周年記念事業実行委員会関連費	0	0	250,000	250,000	(6)
支払報酬	0	251,510	350,000	350,000	(7)
諸会合費	580,000	12,781	580,000	0	(8)
通信費	5,000	1,924	5,000	0	
交通費	5,000	7,331	5,000	0	
雑費	2,000	10,358	2,000	0	(9)
当期支出合計	2,792,000	1,083,904	3,392,000	600,000	
当期収支差額	(62,000)	1,106,117	(1,202,000)	△ 1,140,000	
前期繰越収支差額	1,136,255	1,136,255	2,242,372	1,106,117	
次期繰越収支差額	1,074,255	2,242,372	1,040,372	△ 33,883	

(注)

(1)会費の内訳:150,000円×11社=1,650,000円

(2)第8回官民合同協議会の例に従い、ウランバートルにおける第10回官民協議会の参加費は徴収しない。

(3)諸会合費の内訳:勉強会・懇親会参加費3,000円×15名×2回=90,000円
要人との会合会費 10,000円×15名×3回=450,000円

(4)ロシアNIS貿易に対する事務局運営費

(5)第10回官民合同協議会開催費(第8回官民合同協議会支出実績と概ね同額)

(6)2012年(平成24年)の外交樹立40周年の際の支出実績219,470円を参考に計上。

(7)の内訳:モンゴル投資誘致セミナーの通訳料・翻訳料100,000円、勉強会講演料・原稿料250,000円

(8)諸会合費の内訳:定時総会開催費用、勉強会・懇親会費用、要人との懇親会費用等

(9)の内訳:振込手数料等